



四角語句を、線の上に練習してください。

英文には、必ず動詞が1つある。つまり、**be 動詞と一般動詞は、一緒に使えない。**

☆11 一般動詞、三単現のs(肯定文)

現在の文で、**主語が三人称単数 (I, you 以外の1人)** のとき、**be 動詞は is** とし、**一般動詞には s または es** をつける。

(例) He likes TV. (例) Does he play tennis? (例) He doesn't like TV.

現在の文において、主語が **I, you 以外の1人 (1つ)** のとき、一般動詞に **s または es** をつける。

☆(例) Taro ^{プレイス} plays soccer. : **太郎**は、サッカーをします。

☆(例) My sister ^{イーツ} eats a cake. : **私の妹**は、ケーキを食べます。

問題5 3 適切な一般動詞を選び、丸で囲みなさい。

(1) 私は、サッカーが好きです。 (2) トムは、テニスをします。

I (like / likes) soccer.

Tom (play / plays) tennis.

問題5 4 主語が**三人称単数**ならば、をつけよ。

- (1) 私は、犬を飼っています。 主語は、三人称単数である。
- (2) 私たちの母は、亜紀です。 主語は、三人称単数である。
- (3) 私の弟たちは、サッカーが好きです。 主語は、三人称単数である。
- (4) この本は、面白いです。 主語は、三人称単数である。
- (5) これらの本は、面白いです。 主語は、三人称単数である。

問題5 4の答え：(1) (2) (3) (4) (5)

☆ es をつける一般動詞は、多くない。まずは以下の6つを暗記しよう。

go 行く → **goes** ゴウズ watch (テレビ, 映画を) 見る → **watches** ウォッチイズ

study 勉強する → **studies** スタディズ have 持っている → **has** ハズ

don't → **doesn't** ダズント Do → **Does** ダズ

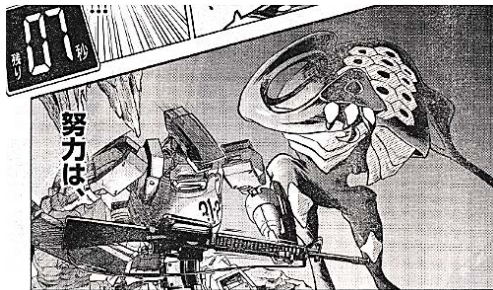
定期テスト、実力テスト、入試。
テスト当日にすべきことは。

テスト始め！と言われたら、まず全部のページをザッと見ます。どのくらいあるのか、「これはできる」、「これは後回し」のように、テストの中身を知ることから始めましょう。

テストとは、大問1が易しくて、後半が難しい、というわけではないのです。ですので、「あなたが得意な単元」を見つけて、そこから手をつけることをお勧めします。

実は、大問1, 2が苦手な単元で、後半の6, 7, 8が得意だった。でも時間が足りなくて、後半に手が回らなかったとしたら…。

こういうハプニングを防ぐためにも、必ず全てのページを見てから始めてください。自分の力を発揮するためにも、こういうちょっとした戦略を、ぜひ取り入れてみてください



出典「バトルグラウンドワーカーズ」
竹良実氏 小学館 より

● 逃げたいのは、戦っているから。転んだのは、進もうとしたから。

A 一般動詞に **s** をつける条件。
文の主語が、**三人称** であること。
文の主語が、**単数** であること。
そして、**現在** の話題であること。
略して、「三単現」といいます。

三単現について：以下を、次のページでテストします。
現在の文で、主語が「I, you 以外の1人 (1つ)」のとき、一般動詞に **s** または **es** をつけます。

B 人称にんしょうとは？
・自分 (自分たち) を、**1人称**。
・話し相手 (あなた) を、**2人称**。
・それ以外を、**3人称** と言います。

母音 (aiueo) 以外+y は、y を i にして **es** をつける。
● cry クライ → cries
● try トライ → tries
● enjoy エンジョイ → enjoys
● play プレイ → plays

☆11 一般動詞、三単現のs(肯定文)

四角語句を、線の上に練習してください。



テストのとき、ラスト1分であることを決めておきましょう。

ラスト1分であることを決めておきましょう。ラスト1分ですること、それは、名前と受験番号が書いてあるかを確認することです。

もし科目が終わったとき「あれ、名前書いたかな…」と不安になってしまったら、その後の科目に集中できない可能性がありますよね。

ですのでラスト1分は、名前を確認する時間にするのを、今から習慣にしてみてください。

テスト中、集中力を上げる場面が、3つあります。「界王拳！」と叫ぶほどに。

- ①記号で答えなさい。
- ②適当なものを、2つ選びなさい。
- ③間違っているものを1つ選びなさい。

この①～③は、勘違いしやすいベスト3です。この3つに出会ったら、集中力を高めて意識することを、習慣にしてみてください。

特に①は要注意です。学校のワークでは「語句で答えなさい」とある問題を、あえて「記号で答えなさい」として出題される場合があります。



出典「バトルグラウンドワーカーズ」
竹良実氏 小学館 より

英文は、「主語+動詞～」でできている。
(例) **The book on the desk is mine.** (机の上にある本は、私のものです。)
これ全部が主語 動詞 ※「動詞の前のすべて」が主語と考える。

問題5 1 一般動詞の文である。主語に注目し、適語に丸じるしをつけよ。

- (1) **亜紀**は、テレビを見ます。 (2) あなたは、ペンを持っています。

Aki (watch / watches) TV. You (have / has) a pen.

- (3) 私たちは、夕食を食べます。 (4) 日本語訳、省略。

We (eat / eats) dinner. My sister (go / goes) to school at seven.

- (5) 日本語訳、省略 (6) **彼は**、その話を知っています。

My sisters (go / goes) to school at seven. He (know / knows) the story.

- (7) 東京には、たくさん面白い場所があります。

We (have / has) a lot of interesting places in Tokyo.

問題5 2 一般動詞の文である。主語に注目し、適語を入れなさい。

- (1) 私は毎日、テニスを**します**。 (2) **トム**は、夕食を**食べます**。

I _____ tennis every day. Tom _____ dinner.

- (3) 私たちは土曜日に、学校へ**行きます**。 (4) **彼は**毎日、テレビを**見ます**。

We _____ to school on Saturday. He _____ TV every day.

- (5) **亜紀**は、英語を**勉強します**。 (6) あなたは、テレビが**好きです**。

Aki _____ English. You _____ TV.

- (7) **太郎**は、図書館へ**行きます**。 (8) **私の母**は、ケーキを**作ります**。

Taro _____ to the library. My mother _____ cakes.

主語が「I, you 以外の1人(1つ)」の時は、一般動詞に **s** または **es** を付けます。

We have ~ in A. :
Aには、~があります。
a lot of : たくさんの
interesting : 面白い

places
プレイス
場所の複数形

eat : 食べる
go : 行く
watch : 見る
study : 勉強する
make : 作る

〈鉄則〉穴埋めしてください。丸付けは、前ページで。
現在の文で、主語が [], [] 以外の、[(1つ)] のとき、一般動詞に [] または [] をつけます。

泣きたいのは、努力してきたから。悔しいのは、勝ちたいから。



四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。

be 動詞：です。います。あります。
主語が複数なら are、三人称単数は is。

☆11 一般動詞、三単現のs(質問文)

英単語の覚え方：ローマ字読みで覚える。

book は「ボオク」、China は「チナ」、write は「ワリテ」のように。
これを2回、紙に書く。そして3回目は、何も見ないで書いてみよう(自分テスト)。

✿ <鉄則> **be 動詞と一般動詞** は、**いっしょに使うことはできない**。

問題57 をつけよ。

- (1) あなたは、中学生ですか。 be 動詞 一般動詞
- (2) あなたの母は、ケーキを作りますか。 be 動詞 一般動詞
- (3) 亜紀の弟たちは、サッカーが好きですか。 be 動詞 一般動詞

問題57の答え：(1) be 動詞 (2) 一般動詞 (3) 一般動詞

現在の文で、一般動詞のある文を疑問文(質問文)にすると、**Do ドウ**または**Does ダズ**を先頭に置く。

つまり、**Do(Does) + 主語 + 一般動詞 ~ ?** : 主語は~しますか。

問題58 Do または Does を先頭に置き、質問文を完成させなさい。

- (1) あなたは、テレビを見ますか。 watch TV ?
- (2) 彼は、英語を勉強しますか。 he study English ?
- (3) 太郎は、本を読みますか。 read a book ?
- (4) 彼女は、鉛筆を持っていますか。 have a pencil ?
- (5) 亜紀と太郎は、夕食を作りますか。 Aki and Taro make dinner ?
- (6) あなたの妹は、ケーキを食べますか。 sister eat cakes ?

「亜紀と太郎」が主語です。
主語が2人ですね。
Do ですか **Does** ですか？

your sister (あなたの妹) が主語です。
「I, you 以外の1人」ですね。
Do でしょうか。それとも **Does** でしょうか？

英語が難しくなってきました。中1生がすべきことは、状況に対応すること。

小学英语は、楽しい活動が中心でしたが、中学英語では、「理論」というか、「ルールの学習」が重視されます。つまり、**学ぶ向きが変わる**のです。「知識」や「理屈」が乗っかってくる、ということです。

これによって、「小学英语は好きだったけど…」という、ギャップに苦しむことがあるかもしれません。

以上を踏まえて、いいですか？あなたが新中学1年生でしたら、**勉強の環境(状況)が変わりましたよ**。だから、**心構えも変える必要がある**のです。

なお小学英语の段階で、すでに「英語を好きではない」または「苦手意識がある」ならば、**重ねて大変になりますが、まだまだ諦めるのは早い**です。今日から頑張ってください。

以上から、まだ1年生だからと甘く考えずに、逆に「もう無理だ」と諦めずに、**心機一転、気持ちを切り替えてほしい**などと思います。



出典「バトルグラウンドワーゲーム」
竹良実氏 小学館 より

挫折したのは、挑戦したから。緊張するのは、頑張ってきたから。

ago. Umami
and is known

- already [ɑ:l'redɪ]
- become [bɪk'ɒm]
< become
- be known to ~
~に知られている

be interested in
~に興味がある



scientist 科学者
discover 発見する

more than
~以上

hundred 百
アゴウ
ago-前

京都の料亭の弁当



出典「土竜の唄」
高橋のぼる氏 小学館 より

☆11 一般動詞、三単現のs(質問文)

四角語句を、線の上に練習するでござんすよ。



私(塾長)も、32ページの単語テスト、5分後にするよ。と言いがすいすい。

英単語の覚え方：教科書の余白に、そのページの難しい「英単語と意味」を、セットで書きこむのです(予習で)。そのページに出てくる分からない単語は、そのページ内のどこかに、すてにあることで、復習や単語の暗記がすぐできます。左が例です。

一般動詞がある文の質問文：現在の文で主語が **I・you 以外の1人(1つ)** ならば、**先頭に Does** ダズを置く。

〈鉄則〉
以下は暗記です。

現在の文において、一般動詞がある文を質問文にするときは…

主語が、**I, you** 以外の1人(1つ)のときは、**Does** を先頭に置く。

(例) Do you like soccer? : あなたは、サッカーが好きですか。

(例) Does he make sukiyaki? : 彼は、すき焼きを作りますか。

問題59 Do または Does を先頭に置き、質問文を完成させなさい。

(1) You like soccer.

(2) You have a pen.

_____ you like soccer? _____ have a pen?

(3) You play tennis.

_____ tennis?

(4) Your mother likes soccer.

_____ your mother like soccer?

Does ダズを使うと、一般動詞は、原形になります。

(5) Taro watches TV.

_____ TV?

(6) He studies English.

_____ English?

(7) 太郎は本当に、テニスが好きですか。

_____ really _____ tennis?

really リアラー：本当に。一般動詞の前に置きます。

(8) 彼は本当に、東京に住んでいますか。

_____ in Tokyo?

live in リブイン：~に住んでいる

(9) あなたは本当に、コーヒーを飲みますか。

_____ coffee?

drink ドリンク：飲む

不安なのは、勝つ可能性があるから。PKをはずしたのは、蹴る勇気があったから。

数学の文章題が苦手な人は、次の2つを鍛えてください。数学の体幹です。

「基本はできるけど、文章題や応用ができない」と思うこと、ありませんか？その「できない」は、普段ですか。それともテスト中ですか。

普段なら、解説を読んでも分からない、ということはありませんか。おそらくそれは、解説に書かれていないところに原因があります。

書かれていないところは、前に説明したから省略してますよ、という意味です。よって、今一度、基本標準の勉強に戻ってください。

テスト中ならば、計算スピードに伸びしろがあると思います。テスト時間は50分。その中で、文章題にさける時間は1つ10分程度です。計算が速くなると、「考える時間」を多く取ることができます。よって、文章題を解く時間を確保するために、普段から、計算スピードを高める勉強を、毎日5分行ってください。



出典「土竜の唄」
高橋のぼる氏 小学館 より

|| 三単現のs (肯定文、疑問文) [解答] [解答] 三単現のs (肯定文、疑問文) ||

問題 5 3 (1)like (2)plays

問題 5 5 (1)watches (2)have (3)eat (4)goes (5)go (6)knows (7)have

問題 5 6 (1)play (2)eats (3)go (4)watches (5)studies (6)like (7)goes (8)makes

問題 5 8 (1)Do you (2)Does (3)Does Taro (4)Does she (5)Do (6)Does your

問題 5 9 (1)Do (2)Do you (3)Do you play (4)Does (5)Does Taro watch (6)Does he study
(7)Does Taro / like (8)Does he really live (9)Do you really drink

● 信じて進めば、いつだって、未来は味方だ。